

# L8の文法

相川孝子, Spring 2023

## ① Noun は Noun {と/に} 関係がある

本文	・「笑い」は人間の健康と深い関係があり、その効果は科学的にも証明されているのです。【読: //4-5】
説明	This sentence pattern is used to show that X is related in some way to Y. The particle after the first noun can be either と or に. When this pattern is used in relative clauses, の is commonly used after 関係 in place of が. (In general, の often replaces the particle が in relative clause constructions.)
英訳	XはY{と/に}関係がある = X is related in some way to Y; X has something to do with Y
文型	a. N <sub>1</sub> はN <sub>2</sub> {と/に}関係がある      b. N <sub>1</sub> {と/に}関係{が/の}あるN <sub>2</sub>
例文	1. 経済は政治(politics)と深い関係がある。 2. そのトピックに関係のある本はこの列にありますよ。 3. 授業に関係のない質問はしないようにしましょう。 4. それは、僕には関係がないから、知らないなあ。

# 1. NounはNoun {と/に}関係がある (x is related to Y)

- 言語学は、数学と深い関係がある。
- 日本語は、中国語と関係があるでしょうか。
- MITは、日本の企業と関係があるし、また大学ともいろいろな関係がある。
- それは、私にはまったく関係ない。
- 私は、彼とはまったく関係ないわ。
- アメリカは、どんな国と経済的な関係がありますか。

## ② ～(こと)によって

本文	・「血糖値 (blood-sugar level)」が高くなることによって起こる病気ですが、～【読: //.6-7】 <small>けっとうち</small>
説明	によって indicates the cause, the means, or the agent in passive sentences.
英訳	because; because of; due to; by V-ing; by means of; via; through; by
文型	a. Nによって      b. ～ことによって: <b>Type 2c</b>
例文	<p>1. ハイブリッドの車が増えたことによって、町の空気がきれいになってきました。 [cause]</p> <p>2. 地球温暖化 (global warming) によって北極 (the North Pole) の氷 (ice) が溶けて (to melt) いるらしい。 <small>おんだんか      ほっきょく      こおり</small> [cause]</p> <p>3. インターネットで調べることによって、世界中で今起こっていることを知ることが出来る。 <small>お</small> [means]</p> <p>4. 言葉は、話したり読んだり書いたりすることによって学んでいくのです。 [means]</p> <p>5. 万有引力の法則 (the law of universal gravitation) はニュートンによって発見されました (to be discovered)。 <small>ばんゆういんりょく      ほうそく      はっけん</small> [agent]</p>

## 2. ~ (こと) によって

- [復習]
- **Nによって ...Passive**
  - この絵は、ピカソによって描(か)かれた。
  - この小説は、夏目漱石によって書かれた。
  - 電気は、誰によって発見されましたか。
- **Nによって... (due to/because of)**
  - これは、地球温暖化によって起こったことです。
  - これは、先生の間違いによって起こったことです。

~(こと) によって... (because of the fact that~)

- 車が増えたことによって、町の空気が悪くなった。
- ハイブリッドの車の数が増えたことによって、.....
- 地球温暖化（ちきゅうおんだんか）によって、暖冬（だんとう）のところが多くなっている。
- 留学生の数が増えたことによって、日本語のクラスも多くなった。
- 学費（がくひ）が上ったことによって、.....

### ③ すると

本文	・ 比べるという実験をしてみました。すると、難しい講義を聞いた後では、～ 【読: 1.8】
説明	<p>すると connects two sentences, <math>S_1</math> and <math>S_2</math>, in the following situations:</p> <p>(1) The action in <math>S_1</math> causes what is said in <math>S_2</math>. (Exs. 1 and 2)</p> <p>(2) The action in <math>S_1</math> leads to the discovery of what is said in <math>S_2</math>. (Ex. 3)</p> <p>(3) From the information implied in <math>S_1</math>, the speaker confirms that <math>S_2</math> is the case. (Ex. 4)</p>
英訳	then
文型	$S_1$ 。すると、 $S_2$ 。
例文	<p>1. 青と黄色の絵の具 (colors) を混ぜます (to mix)。すると、緑色になります。</p> <p>2. かめ (turtle) は一生懸命走って行きました。すると、うさぎ (rabbit) が途中で寝ているのが見えました。</p> <p>3. このアイコンをクリックして下さい。すると、コンピュータの画面 (screen) の文字が大きくなります。</p> <p>4. A: 田中さんは、明日の会議に出られないそうですよ。 B: すると、誰か他の人が出なくてはいけないということですね。</p>

### 3. すると (conjunction: S1. すると、 S2.)

- [復習]
- X と、 Y (if X, then automatically/inevitably Y; no control by the speaker)
- ここにカードを入れると、お金が出ます。
- 春になると、花が咲きます。
- 冬になると、.....
- 夏になると、.....
- 秋になると、.....

# すると

- 青色と黄色を混ぜます。すると、緑色になります。
- (=> \_\_\_\_\_混ぜると、\_\_\_\_\_)
  
- このボタンをクリックすると、画面（がめん）の文字が大きくなります。
- =>

#### 4 ～通り(に) とお

本文 ・ この細胞は名前の通り、ウイルスや癌細胞を壊す力を持っていて、～ 【読: 1.12】  
さいぼう がん こわ

説明	When 通り is modified by a verb or a noun, it means “the way; as someone does; as something indicates.” 通り can also be used as a suffix, in which case 通り is directly affixed to nouns and the pronunciation changes to とおり.
英訳	the way; as; exactly like; following; according to
文型	a. V-plain 通り(に): 言う通り(に); 聞いた通り(に); 教えてもらった通り(に); 思った通り(に) b. Nの通りに: 約束の通り(に); 説明の通り(に); 計画の通り(に) やくそく けいかく c. N 通り(に): 約束通り(に); 説明通り(に); 計画通り(に) とお やくそく けいかく
例文	1. 母が教えてくれた通り作ったら、おいしいケーキができた。 2. 空手部では、先輩に言われた通りにしないと、怒られてしまう。 からて 3. 日本のファミリーレストランの店員は、みんなマニュアルの通りに話すから、ロボットみたいだ。 てんいん 4. 指示(instruction)通りに、ここに答えを書いて下さい。 しじ とお

## 4. ~通り (に) (the way ~; exactly like ~; etc.)

- [ Sentence 1 ] 通りに、Sentence 2.
- 先生が言った通りに、勉強しなさい！
- 母が教えてくれた通りに作ったら、おいしいケーキができた。
- \*~~母の通りに作ったら~~、おいしいケーキができた。
- [Noun]の通り(とおりに); マニュアルの通りに、説明書の通りに
- [Noun]通り(**ど**おりに)
  - 指示通り (しじ**ど**おり) に書いてください。
  - 説明書通り (せつめいしょ**ど**おり) に作ってください。

## 5 ～ば～ほど

本文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ キラー細胞<small>さいぼう</small>が増えれば増えるほど、多くの悪い細胞が減るのですが、～ 【読: //.12-13】</li> <li>・ 祈れば祈るほど、きのこが増えちゃうんだよ。【会: //.19-20】</li> <li>・ 山伏<small>やまぶし</small>が祈れば祈るほど、消えるはずのきのこが消えずに、逆に増えてしまいます。【ス: //.53-54】</li> </ul>
説明	This structure is used when the more something happens or is in some state, the more another thing happens or is in some state.
英訳	The (more) ～, the (more) ～
文型	<p>a. {V/A}-cond {V/A}-plainほど (When V is a <i>suru</i>-verb, the second VN is usually omitted.): 食べれば食べるほど; 勉強すれば(勉強)するほど; 安ければ安いほど</p> <p>b. ANaなら ANaなほど: 便利なら便利なほど</p> <p>c. {ANa/NP}であれば({ANa/NP}で)あるほど: 便利であれば(便利で)あるほど; いい学生であれば(いい学生で)あるほど</p>
例文	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 外国語は話せば話すほど、上手になります。そして、読めば読むほど、単語が増えます。</li> <li>2. 運動すれば(運動)するほど、健康になれるし、やせられるから、運動は一石二鳥<small>いっせきにちょう</small>ですね。</li> <li>3. アパートは駅に近ければ近いほど家賃<small>やちん</small>が高くなり、逆に、駅から遠ければ遠いほど安くなる。</li> <li>4. 親が立派<small>りっぱ</small>であればあるほど、子供はプレッシャー<small>げゃく</small>を感じてしまうようだ。</li> <li>5. いい大学であればあるほど入るのが難しいです。</li> </ol>

## 5. V/Adj-eba V/Adj-plain ほど.... (the more ~, the more ~)

- 飲めば飲むほど
- 食べれば食べるほど
- すればするほど
- あればあるほど
  
- 近ければ近いほど
- 速ければ速いほど

- 便利であればあるほど/便利なら便利なほど
  - 立派であればあるほど/立派なら立派なほど
  - [有名]
  - [きれい]
- 
- いい大学であればあるほど
  - [いい先生]
  - [高級ホテル]

## ⑥ さて

本文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ さて、人間の健康にとって大切な行為である「笑い」、～ 【読: 1.15】</li> <li>・ さて、二人は主人に謝<small>あやま</small>ったと思いますか。 【読: 1.36】</li> </ul>
説明	<p>さて always occurs at the beginning of a sentence and signals that (a) the speaker/writer is beginning a new topic (the new topic and the previous topic may be part of the same discourse), (b) the speaker/writer is going to ask a question about the information just provided, or (c) the speaker is leaving. さて is not used in casual situations.</p>
英訳	well; now; well now
文型	(S <sub>10</sub> ) さて、S <sub>20</sub>
例文	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 今、観たビデオから、文楽<small>ぶんらく</small>や歌舞伎<small>かぶき</small>は江戸時代<small>えど</small>に一般の人々にも広がったということが分かります。さて、次に紹介するのは、これも江戸時代<small>えど</small>に一般の人にも楽しめるようになった茶道<small>さどう</small>です。</li> <li>2. ある日、うさぎ (rabbit) とかめ (turtle) が競走<small>きょうそう</small> (race) をしました。さて、どちらがレースに勝ったでしょうか。</li> <li>3. さて、もう遅いですから、今日はこれで失礼<small>しつれい</small>します。</li> </ol>

## 6. さて

- 接続詞の復習
- S1。 さて、 S2。 (signaling a new topic)....
- S1。 では/じゃ、 S2。
- S1。 ところで、 S2。
- S1。 しかし/でも、 S2。

## 7 Noun を中心{と/に}する ちゅうしん

本文	・「 <b>狂言</b> 」 <small>きょうげん</small> というのは、歌や踊りがあまり出てこない、 <b>言葉を中心</b> とした劇で、～【読: 11.16-17】
説明	N を中心{と/に}する literally means “to make N the center.” This phrase is usually used in two forms: (a) N を中心{と/に}(して) to modify verbs, and (b) N を中心{と/に}した to modify nouns. The phrase indicates that something takes place around N or with N as the center/focus, or that someone does something focusing on N.
英訳	(centering) around; focusing on; mainly; with N as the center/focus/leader/etc.
文型	a. N を中心{と/に}(して)      b. N <sub>1</sub> を中心{と/に}した N <sub>2</sub> (=N <sub>1</sub> 中心の N <sub>2</sub> )
例文	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 古代<small>こだい</small>(ancient times) のヨーロッパはローマを<b>中心</b>として<b>発展</b>した (to develop)。<small>はってん</small></li> <li>2. 地球や火星、木星、金星などの惑星<small>かくせい</small>(planets) は、太陽を<b>中心</b>として回っている。<small>たいよう</small></li> <li>3. 宗教に熱心な信者は、宗教活動を<b>中心</b>に生活をしている。</li> <li>4. 台風が近づいているため、九州を<b>中心</b>に大雨が降っている。<small>おおあめ</small></li> <li>5. 私は、最近、日本の若者言葉を<b>中心</b>とした言葉の研究をしています。</li> </ol>

## 7. Nounを中心{と/に}する (centering around; focusing on)

- ~を中心としている。
  - ~を中心として、Verb. ・ 中心に Verb
  - ~を中心としたNoun
- 
- 私の言語学の研究は、日本語の形容詞を中心としています。
  - 世界経済は、ウォール・ストリート街を中心として動いている。
  - 九州を中心に、大雨が降っている。
  - MITを中心に、今どんなことが行われていますか。
  - MITを中心に、どんな研究が行われていますか。

8 逆ぎやく～

本文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 強い人と弱い人の立場が逆になってしまうという風刺<small>ふうし</small>的な面白さもあります。【読: 11.22-23】</li> <li>・ 二人は逆に、主人が大切にしていた掛け軸<small>かかけ</small>を破<small>し</small>ったり、高い茶碗<small>ちawan</small>を割<small>わ</small>ったりしました。【読: 11.36-37】</li> <li>・ しかし、逆に家来<small>けらい</small>に黒砂糖<small>くろざとう</small>を全部食べられてしまい～ 【読: 1.40】</li> <li>・ え～。それじゃ、逆じゃない…。 【会: 1.21】</li> </ul>
説明	<p>逆 is used to indicate that X's way of doing something is the opposite of Y's way of doing it, or that the way X is or the way X happens is the opposite of the way Y is or the way Y happens. In different contexts, 逆 indicates that X's way of doing something, the way X is or the way X happens is the opposite of the way which is common, expected or intended.</p>
英訳	<p>逆だ = be opposite; the other way 逆に V = in the opposite direction; the other way; the wrong way; contrary to one's expectation; contrary to one's intention; conversely 逆の N = opposite N; the reverse of N</p>
文型	<p>a. Xは逆だ      b. 逆にV      c. 逆のN</p>
例文	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本と私の国は、朝と夜が逆だ。今、こちらは午後9時だが、日本は午前10時だ。</li> <li>2. 私と両親の考えはいつも逆だ。どうしてこんなに意見が違うのだろう。</li> <li>3. ダイエットのために運動を始めたら、お腹<small>なか</small>がすいてたくさん食べてしまい、逆に太<small>ふと</small>ってしまった。</li> <li>4. 日本語で数字<small>すうじ</small>(numeral)を100から逆に数<small>かぞ</small>えて(to count)みて下さい。</li> <li>5. 一方通行<small>いっぽうつうこう</small>(one way)の道だということを知<small>し</small>らないで、逆<small>さか</small>の方向<small>ほうこう</small>(direction)に進<small>すす</small>んで(to go forward)しまい、警察<small>けいさつ</small>につかまってしまった。</li> </ol>

## 8. 逆(ぎゃく)

- XはYと逆だ。
- (～と) 逆に Verb.
- (～と) 逆のNoun.
  
- (cf. XはYと同じだ。XはYと違う。)
  
- 日本語の語順は、\_\_\_\_\_と逆だ。
- 日本とオーストラリアは、\_\_\_\_\_が逆だ。
- 日本と私の国は、朝と夜が逆だ。
- 私の考えは、\_\_\_\_\_と逆だ。

- 日本語の「あいうえお」を逆に言ってください。
- 逆の方向（ほうこう）に走ってはいけません。
- ダイエットをしたが、逆に太ってしまった。どうしてだろう？

## 9 ~はず

本文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 超人的な力を持っているはずの山伏が実際は無力で弱かったりするという話が～ 【読: II.24-25】  <small>ちょうじん やまぶし むりよく</small></li> <li>・ ぜひ、観てみたらいいよ。DVDがあるはずだから。 【会: I.36】</li> <li>・ 山伏が祈れば祈るほど、消えるはずのきのこが消えずに、逆に増えてしまいます。【ス: II.53-54】  <small>やまぶし</small></li> </ul>
説明	<p>The dependent noun はず indicates that the speaker/writer or someone he/she empathizes with (e.g., the main character in a story) believes or expects that what is stated before はず is true based on his/her knowledge or memory at the moment of speech or at the time of the event stated in the main clause. The negative form can be either ~ないはずだ or ~はずがない. However, the sense of negation is stronger in はずがない. When S はずだ modifies a noun, の must be used between はず and the noun.</p>
英訳	should; I expect that ~; I believe that ~
文型	Type 2b

例文	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. あの映画は面白いはずだよ。映画専攻の友達が3回も観たって言ってたから。  <small>せんこう み</small></li> <li>2. その本なら、大学の図書館に行けば、あるはずだよ。僕も前に借りたことがあるから。</li> <li>3. 田中さんからメールの返事が来ない。送ったはずのメールが届か<small>(to reach)</small>なかったようだ。  <small>へんじ とど</small></li> <li>4. 今月の家賃を払ったはずなのに、大家さんにまだもらっていないと言われた。変だなあ。  <small>やちん おおや</small></li> <li>5. その野球選手は、道具を作ってくれた人達のことを考えたら、バットを折ったり、グローブを投げたりするなんて出来るはずがないと言った。</li> </ol>
----	---

## 9. ~はず

- [sentence] はずだ。
- (noun)
- V-plain/I-adj-plain
- Na-な/Noun-の
  
- English: “I am expected to study abroad next year.”
- =>\*私は、来年留学するはずだ。

10 ～点  
てん

本文	・ 普通の人として描かれている点 <small>えが</small> に、面白さを感じたのではないのでしょうか。 【読: //.28-29】
説明	点 is used to mean “point” (in the sense of a single fact, idea, or opinion in an argument, discussion, etc.), “aspect,” or “viewpoint/standpoint.”
英訳	point; aspect; standpoint; viewpoint; respect S(という)点が = the fact that ~ N{という/の}点で(は) = in terms of ~; with regard to ~; with respect to ~ S(という)点で = in that ~
文型	a. S + という点: Type 1      b. S + 点: Type 2c      c. DemA点: その点      d. N{という/の}点
例文	1. この点について、もう一度、説明していただけませんか。 2. この留学プログラムは、ホームステイが出来るという点が、セールスポイントですね。 3. 店に行かなくても買い物出来るという点が、ネットショッピングに人気がある点です。 4. サービスという点では、日本のデパートは最高だ。 5. この車はガソリンがなくても走れるという点で環境 <small>かんきょう</small> (environment)にいいですが、値段が高いです。

# 10～点(てん) ('point')

- [ Sentence ]という点
- Dem 点(この点、その点、あの点、どの点)
- Nという/の点



# 11. ますます

- ますます cannot be used for future controllable actions.
- {もっと・もっともっと・~~ますます~~} **がんばってください。**
  
- ますます often occurs with the change-of-state expression:
- ますます .....なる。
- ますます寒くなってきました。
- 日本語のクラスは、\_\_\_\_\_
- デートを始めてから、彼のことがますます\_\_\_\_\_
- 台風が来ているので、\_\_\_\_\_
- アニメを見始めてから、日本語のことがますます\_\_\_\_\_

# 12. V-stem+直す

## 12 Verb-*masu* 直す なお

### • “re-do”

本文	・ 皆さんも、身近な健康法として、「笑い」を見直してみませんか。【読: II.44-45】
説明	直す, when attached to the <i>masu</i> -stems of verbs, creates compound verbs with the meaning “again; re-.”
英訳	again; re-V
文型	V- <i>masu</i> 直す: 書き直す; 読み直す; 考え直す

### 例文

1. この作文は、コンピュータで書き直して、来週の月曜日に出して下さい。
2. 分からない時は、もう一度、読み直してみるといいですよ。
3. ビデオの日本語が分からなかったなので、もう一度、聞き直したら、今度はよく分かった。
4. 今、ちょっと忙しくて、電話で話してられないから、後で私からかけ直してもいい？

### ⑬ ～ことは～(が/けれど)

本文	・ 笑えることは笑えるんだけど、その笑いに深さがあるような気がするんだよ。【会:1.9】
説明	This structure is used when the speaker/writer admits that a proposition is true but wants to qualify the proposition with an additional remark.
英訳	It is certainly true that ~, but; indeed ~, but; do V ~, but; ~ IS/ARE/WAS/etc. ~, but
文型	<p>a. {V/A}-plain.affことは{V/A}-plain.aff: 行くことは{行く/行った}が; 行ったことは行ったが; 安いことは{安い/安かった}が; 安かったことは安かったが</p> <p>b. ANa {な/だった}ことはANa {だ/だった}が: 便利なことは便利{だ/だった}が; 便利だったことは便利だったが</p> <p>c. NPはNP {だ/だった}が: いい人はいい人{だ/だった}が</p> <p>d. NP {だった}ことはNP{だ/だった}が: いい人だったことはいい人だったが</p>
例文	<p>1. 黒澤明の「七人の侍」という映画は面白いことは面白いけど、ちょっと長すぎると思う。  <small>くろさわあきら さむらい</small></p> <p>2. 作文を書いたことは書いたけれど、まだ間違いがたくさんあるから書き直さなくてはいけない。</p> <p>3. 私はテニスをすることはしますが、あまり上手じゃありません。</p> <p>4. このアパートは駅に近くて便利なことは便利だけれど、家賃がとても高いです。  <small>やちん</small></p> <p>5. あの人は、いい人はいい人だけど、ちょっとがんこ(stubborn)だね。</p>

# 13. ~ことは~けれど... (It's true that ~ but....)

- このクラスは、面白いことは面白いけど、 \_\_\_\_\_
- 作文は、書いたことは書いたけど、 \_\_\_\_\_
- MITの学生は、頭がいいことはいいけど、 \_\_\_\_\_
- MITの授業は、大変なことは大変だけど、 \_\_\_\_\_
- あの人は、いい人はいい人だけど、 \_\_\_\_\_

## 14 おかげ; せい

本文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ その修行<small>しゆぎやう</small>のおかげで、スーパーマンみたいな力を持っていると考えられているんだ。【会: II.13-14】</li> <li>・ 山伏<small>やまぶし</small>が自分の祈りのせいでもっと増えちゃったきのご達<small>ごだち</small>に追いかけて、～【会: II.22-23】</li> </ul>
説明	Both おかげ and せい are dependent nouns indicating cause. The former is used when the cause brings about a desirable result, and the latter when the cause brings about an unwanted result.
英訳	because; due to
文型	Type 2b
例文	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 友達が手伝ってくれた<b>おかげ</b>で、仕事が早く終わった。</li> <li>2. 大学院で勉強できるのは、授業料を払ってくれる兄の<b>おかげ</b>だ。</li> <li>3. 昨日、学校へ行く途中で交通事故<small>とちゆう こうつうじこ</small>にあった (to encounter traffic accident) が、シートベルトの<b>おかげ</b>で、命が助かった。</li> <li>4. ゆうべ飲み過ぎた<b>せい</b>で、朝から頭<small>あたま</small>がガンガンする。</li> <li>5. 1日中コンピュータを使っている<b>せい</b>で、目が悪くなってしまった。</li> <li>6. A: チームが負けたのは、ピッチャーが弱かった<b>せい</b>だ。 B: そんなことないよ。ピッチャーだけの<b>せい</b>じゃないよ。</li> </ol>

# 14. おかげ vs. せい

- おかげ: thanks to => いい結果
- せい: due to => 悪い結果
  
- 友達のおかげで、 \_\_\_\_\_
- 奨学金のおかげで、
- 先生のおかげで、
- 友達のせいで、
- 病気のせいで、
- 夕べ、飲みすぎたせいで、
- きのう、たくさん勉強したおかげで、
- 一日中コンピューターを使ったせいで、
- Etc.

## ⑮ どんどん

- |    |  |
|----|--|
| 本文 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・きのこがどんどん生え出して困った村人が、～【会: L16】</li> <li>・この「くさびら」は、家の中にきのこがどんどん生え出してきたので、～【ス: II.40-42】</li> <li>・山伏は一生懸命祈りましたが、きのこはどんどん増え続け、～【ス: L54】<br/><small>やまぶし いっしょうけんめい</small></li> </ul> |
|----|--|

説明	<p>どんどん expresses the idea that something proceeds from one stage to another or continues to happen at a fast pace with no delay, or that someone keeps doing something with no hesitation. In some situations, both <b>ますます</b> and <b>どんどん</b> can be used. For example, <b>ますます</b> can be used in place of <b>どんどん</b> in Exs. 1, 2 and 3, although <b>ますます</b> does not convey the idea that something happens at a fast pace. Thus, <b>ますます</b> cannot replace <b>どんどん</b> in Ex. 2, where the point of the sentence is the fact that the ice in Greenland is melting at a fast pace. <b>ますます</b> cannot be used in Ex. 4, either, because this is a future controllable action. (See 文法ノート⑩ above.)</p>
英訳	at a fast pace; one after another; keep V-ing vigorously; with no hesitation; with no delay
文型	どんどんV
例文	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 『とびら』で勉強するようになって、学生たちは日本語がどんどん上手になってきた。</li> <li>2. 地球温暖化(global warming)のせいで、グリーンランドの氷(ice)がどんどん溶けて(to melt)いるそう<u>だ</u>。 <small>おんだんか こおり</small></li> <li>3. 日食(solar eclipse)を見ているうちに、<u>どんどん</u>空が暗くなってきて、ついに真っ暗になってしまった。</li> <li>4. 分からなかったら、<u>どんどん</u>質問して下さい。フィードバックも<u>どんどん</u>して下さいね。</li> </ol>

# 15. どんどん

- どんどん vs. ますます
- どんどん can be used for future events:
- 遠慮（えんりょ）しないで、どんどん食べてください。
- 日本語がどんどん・ますます上手になってきた。
  
- どんどん has a stronger implication that the change is taking place at a fast pace.
- 氷が{どんどん・~~ますます~~}溶けて（とけて）いる。
- この街は、人口が{??どんどん・ますます}増えています。

## 16 ～たびに

本文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山伏が祈るたびにますます増えてしまうきのことか、～【会: 1.28】 <small>やまぶし</small></li> <li>・1本抜くたびに、また新しいきのこがニョキニョキ生えてきてしまいます。【ス: 11.47-48】</li> </ul>
説明	<p>たびに expresses the idea that each time someone does something, something else takes place. When たびに is modified by a noun, the noun refers to an action (e.g., 旅行、計算 (calculation)), event (e.g., お祭り、テスト), or a certain time (e.g., クリスマス、休み).</p>
英訳	every time; each time; on every ~; whenever
文型	a. V-plain.non-past たびに      b. Nのたびに
例文	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 私はもう5回も日本に行っています。行くたびに、新しいことを学んで帰ります。</li> <li>2. ポチは僕が大学に入る前はまだ子犬だったのに、休みに家に帰るたびに、どんどん大きくなっている。</li> <li>3. 私の大学のチームは試合に出るたびに、負けてしまう。もっと強くなってほしいなあ。</li> <li>4. 母が病気なので、休みのたびに家に帰るようにしています。</li> <li>5. 彼は、デートのたびに美味しいレストランに連れて行ってくれる。</li> </ol>

## 16. ～たびに

- [Sentence –plain] たびに、 .....
- [Noun] のたびに、 ....
  
- 休みのたびに、家に帰ることになっている。
- デートのたびに、花をプレゼントしてくれる。/おいしいレストランに連れて行ってってくれる。
- 日本に行くたびに、 \_\_\_\_\_
- 家に帰るたびに、 \_\_\_\_\_
- 試合に出るたびに、 \_\_\_\_\_
- 買い物に行くたびに、 \_\_\_\_\_



# 17. とうとう

- とうとう、論文が終わった。
  - 15年かっていた犬がとうとう死んでしまった。
  - とうとうチャンピオンになれた。
  - 彼は、とうとう肺がん（はいがん）になってしまった。
- 
- とうとう and ついに are exchangeable, but やっと behaves differently.
- 
- とうとう/ついに/やっと、論文が終わった。
  - 15年かっていた犬がとうとう/ついに/~~やっと~~死んでしまった。
  - とうとう/ついに/やっとチャンピオンになれた。
  - 彼は、とうとう/ついに/~~やっと~~肺がん（はいがん）になってしまった。

MIT OpenCourseWare  
<https://ocw.mit.edu/>

21G.S56 Japanese VI  
Spring 2023

For information about citing these materials or our Terms of Use, visit: <https://ocw.mit.edu/terms>.